

講習を受講したい

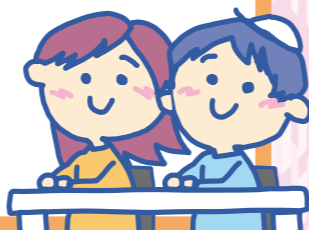
当支部のホームページに開催する講習予定を掲載しています。
講習の日程を確認の上、ホームページよりお申し込みください。
※申込後、確認メールが届きます。「koushu@okayama.jrc.or.jp」
を受信できるよう設定をお願いします。
※ホームページから申し込みできない場合は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先:日本赤十字社岡山県支部 事業推進課
☎086-221-9595(受付時間/10:00~17:00)

【講習会について】



<https://www.jrc.or.jp/chapter/okayama/study/>



講習を開催したい(指導員を派遣してほしい)

町内会や会社、学校、団体など概ね10人以上のグループで講習を希望される場合、ご指定の場所へ指導員を派遣します。

- 指導員の派遣調整を行うため、2か月前までにお申し込みください。
- 講習時間は1~2時間が目安です(ご相談に応じます)。
- 受講できる内容
赤十字講習のなかから一部分(ご相談に応じます)。
(例:一次救命処置/子どものさずの手当/プール監視の心得/認知症について等)

開催までの流れ

詳細はホームページをご確認ください。



インターネットで講習内容を学びたい (予習・復習などにご活用ください)

WEB CROSS
電子講習室



【赤十字WEB CROSS 電子講習室】
赤十字講習の内容を予習・復習できるeラーニングを始めました。



【YouTube 動画で見る一次救命処置】
救急法基礎講習を受講されるご予約の方、心肺蘇生とAEDについてお知りになりたい方はこちらの動画をご覧ください。

 日本赤十字社 岡山県支部
Japanese Red Cross Society

〒700-0823 岡山市北区丸の内二丁目7番20号
TEL 086-221-9595 FAX 086-221-9599



Facebook



Instagram



YouTube

赤十字

講習のご案内



緊急時の手当、事故防止に必要な知識・技術をひとりでも多くの方に。

あなたにも救える命があります。

講習のお申し込みはホームページから

日本赤十字社岡山県支部

検索

URL <https://www.jrc.or.jp/chapter/okayama/>

この講習は、皆さまからお寄せいただいた活動資金によって開催しています。活動資金へのご協力をお願いします。

 日本赤十字社 岡山県支部
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

救急法

病気やけがから命を守るための知識・技術

突然倒れた人にあなたは何かができますか？心肺停止傷病者への住民による応急手当の実施率は50.6%※。もっと多くの人に応急手当をしてもらえたら…。誰もがためらいなく手当をできるように。※令和4年版 消防白書より引用

基礎講習(約4時間) 1日間

- 講習内容 手当の基本や一次救命処置(心肺蘇生やAED)
- 受講資格 満15歳以上
- 受講費 1,500円(教本、呼気吹込み用具、消耗品、保険料)+300円(手数料)

救急員養成講習(約10時間) 2日間

- 講習内容 きず、けがの手当や骨折の手当、止血法、搬送など
- 受講資格 満15歳以上、救急法基礎講習認定者
- 受講費 2,100円(教本、教材セット、消耗品、保険料)+300円(手数料)

短期講習(1~2時間)

- どなたでも参加可能で、短時間で救急法の内容の一部を学びます。



水上安全法

水の事故から命を守るための知識・技術

日本では、水が原因でいのちを落とす人がたくさんいます。自分にもおこるかもしれない!? 悲しい事故がおきないように。

救助員I養成講習(約14時間) ※プール 3日間

- 講習内容 水の事故防止、自己保全、応急手当、救助など
- 受講資格 満15歳以上、救急法基礎講習認定者、1種目の泳法で500m以上泳げる方
- 受講費 700円(教本、消耗品・保険料)+300円(手数料) ※別途プール使用料が必要

救助員II養成講習(約12時間) ※海 2日間

- 講習内容 水の事故防止、自己保全、応急手当、救助など
- 受講資格 満15歳以上、水上安全法救助員I認定者
- 受講費 300円(消耗品・保険料)+300円(手数料)

短期講習(1~2時間)

- どなたでも参加可能で、短時間で水上安全法の内容の一部を学びます。



水について
いろいろ
学ぼう!



幼児安全法

事故や病気から子どもの命を守るための知識・技術

子どもの死因の上位を占めるのは不慮の事故。子どもは成長・発達するから事故にもあう。乳幼児期に起こりやすい事故の予防と手当を学ぶことで、子どもの尊い命を守る。社会全体で子どもを大切に育てるために。

支援員養成講習(約10時間) 2日間

- 講習内容 乳幼児の一次救命処置、子どもの事故防止と応急手当など
- 受講資格 満15歳以上
- 受講費 2,200円(教本、呼気吹込み用具、消耗品、保険料)+300円(手数料)

短期講習(1~2時間)

- どなたでも参加可能で、短時間で幼児安全法の内容の一部を学びます。



防災セミナー

災害に強い地域づくりのための知識・技術

過去の教訓を生かし災害から命を守る。あなたのまちで災害が発生したら…。予想される被害や避難生活などの課題を具体的にイメージしながら地域に密着した形で学ぶ。地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高めるために。

プログラムの例

- 災害への備え(約60分) ※約30分の短縮版もあります。
災害から命を守り身の安全を確保するため、平時から準備すべきことを理解します。
- 災害エスノグラフィー(約120分)
過去の大規模災害の被災者の経験談を再編集した読み物を通じて災害を追体験し、被災の具体的なイメージを理解します。
- 災害図上訓練(DIG)(約120分)
住民が居住地域の防災上の資源や危険箇所等を地図上で確認し、地図を囲んでの意見交換を通じて防災意識を高めます。
- 家具安全対策ゲーム(KAG)(約30分)
自宅(部屋)の平面図を描くゲームを通じて、地震で起こる被害や家具の安全対策の必要性を把握・理解し、身の安全を守る方法について行うべきことを検討します。
- ひなんじょたいけん(約90分)
大地震における避難所運営のカードゲームを通じて、避難所に起こる問題等を理解し、自助・共助の力を高めます。



健康生活支援講習

健やかに高齢期を過ごすための知識・技術

健康寿命を延ばし、生き生きと暮らす!高齢者の自立した生活をめざし、誰もが家庭や地域で介護や支援ができる方法を身につける。病気や障害があっても、お互い助け合う社会をつくるために。

支援員養成講習(約9時間) 2日間

- 講習内容 高齢者の健康と安全、自立した生活を続けるために、地域における支援活動
- 受講資格 満15歳以上
- 受講費 900円(教本、消耗品、保険料)+300円(手数料)

短期講習(1~2時間)

- どなたでも参加可能で、短時間で健康生活支援講習の内容の一部を学びます。



※各短期講習のメニューの詳細はホームページをご覧ください。また、短期講習は別途教本代等がかかる場合があります。
※令和6年4月1日時点の情報であり、内容や費用については変更する可能性があります。最新の情報はホームページをご確認ください。